

使用上の注意 [必ずお読みください]

電源を投入しますと装置本体が若干発熱します。通常の使用で人体に影響を与えたり、装置本体が発火することはありませんが、以下の点に注意してご利用ください。

- 装置本体を重ね置いて設置しないでください。
- 装置本体に加工を施さないでください。(保証対象外になります)
- 収容箱に収める場合、通気孔を具備した収容箱を使用してください。
- 防塵対策をご考慮ください。(過度のホコリは装置故障の原因になります)

お使いになる前に [同梱物の確認]

個装箱には、製品と重要な書類が同梱されていますので最初に確認してください。

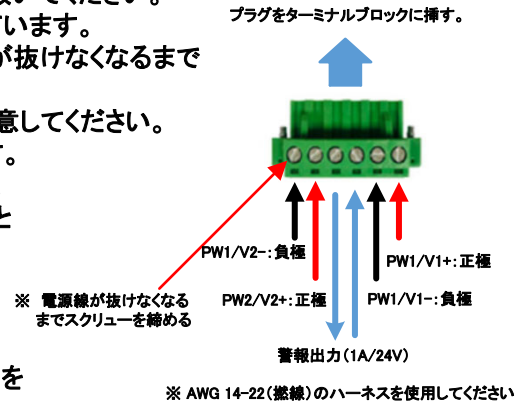
- 装置本体
- スクリータイプターミナルブロック (6ピン)
- DINレール取付け金具
- 壁取付け金具 (2個)
- 取付け金具固定用ビス (皿ビス × 4個)
- 製品保証書 (Warranty Card) (再発行不可) ※大切に保管してください。
- ユーザーズガイド (取扱説明書)

MGS-0800-TBB0の製品諸元

外郭・機構仕様	
装置本体の筐体材質	金属
装置本体、コネクタ類の保護等級	IP30外郭構造
装置本体の外観寸法	142 (H) × 36.2 (W) × 105 (D) mm (突起部を含まず)
装置本体の設置方法	DINレール取付け、壁面取付け (同梱添付)
DC入力電源仕様	
DC電源供給方式	ターミナルブロック内電源ポートでの受電 (4線 2ペア冗長構成)
入力DC電圧範囲	DC 18 V ~ 56 V
消費電力 (最大)	5.76W max.@ DC18V/24V/48V 入力時 (PoE機能を使用していない場合)
	80W max.@DC24V 入力時 (PoE機能利用時のトータル消費電力)
DC入力電源保護機能	過電流保護機能、電圧極性反転保護機能 (自動修正)
環境仕様	
冷却方式	自然空冷 (ファンレス)
性能保証温度範囲	0 ~ +60 °C
性能保証湿度範囲	5 ~ 95 %RH (結露無き事)
保存温度範囲	-40 ~ +85 °C

DC電源と警報出力ポートの装置本体への接続について

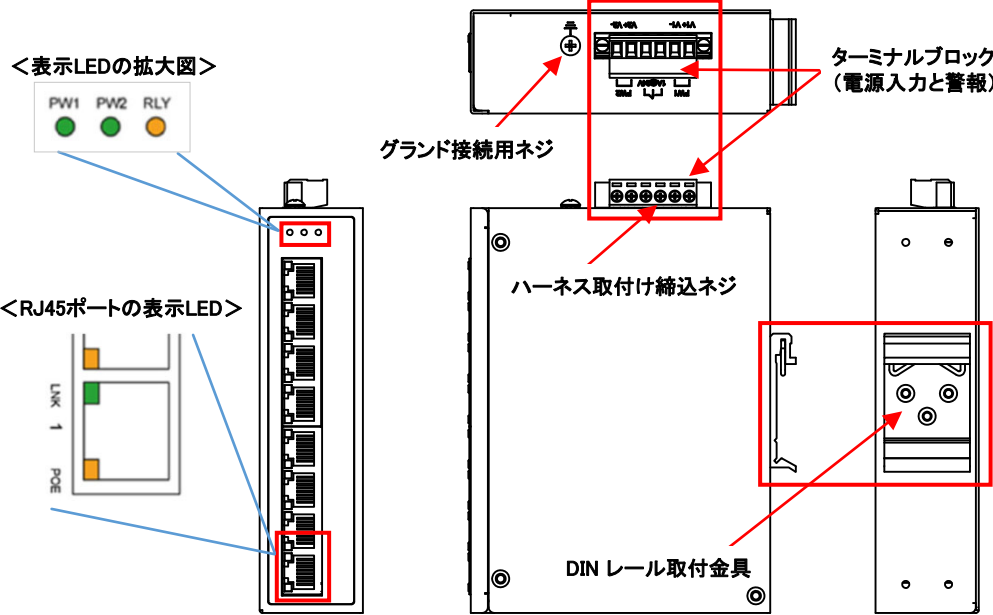
- ① 6ピンプラグをターミナルブロックから抜いてください。
 - ② DC電源入力端子は冗長構成になっています。
 - ③ DC電源線をプラグに挿入し、電源線が抜けなくなるまでスクリューを締め込んでください。
- ※ DC電源の極性を間違えないように注意してください。
※ ハーネスサイズを上表に示しています。
細いハーネスを使用しないでください。
- ④ プラグをターミナルブロックにしっかりと挿してください。
- ※ 電源線と警報線をターミナルブロックに接続する時は、電源を印加しないでください。
- ⑤ DC電源投入後、装置本体の表示LEDを確認してください。



装置本体天面に、6ピンターミナルブロックのピン配置が下図の通り、印刷されています。

警報出力ポート	1ポート
適合コネクタ	スクリータイプターミナルブロック (同梱添付: DC電源入力ポートと共用)
接続ケーブルの心線数	2線
接続ケーブルの心線適合導体径	AWG 12-24 (単線) / 14-22 (燃線)
DC電源入力ポート	2ポート (電源冗長構成)
適合コネクタ	スクリータイプターミナルブロック (同梱添付: 警報出力ポートと共用)
接続ケーブルの心線数	4線
接続ケーブルの心線適合導体径	AWG 12-24 (単線) / 14-22 (燃線)
グラウンド端子	1ポート (ねじ止め式)
接続ケーブルの心線数	1線
ターミナルブロックのピンアサイン	PW1/V1+ PW2/V2+ : 正極 PW1/V1- PW2/V2- : 負極 1A/24V : 警報出力

装置本体の各種部位と表示LED



<表示LEDの説明>

ステータス	LED表記	表示LEDの説明	表示色
電源投入状態	PW1	PW1ポートへのDC電源入力	緑色点灯
	PW2	PW2ポートへのDC電源入力	
ポートリンク状態	ポート番号の上 (1～8)	TP/LANポートのリンクアップ	橙色点灯
		TP/LANポートのリンクダウン	消灯
PoE稼働状態	ポート番号の下 (1～8)	PSE給電状態	橙色点灯
		PSE給電無し	消灯
警報出力状態	RLY	PW1またはPW2のどちらか一方への電源入力の場合	橙色点灯
		PW1とPW2の両方への電源入力	消灯

装置本体の性能仕様

準拠規格	IEEE 802.3、IEEE 802.3u、IEEE 802.3ab、IEEE 802.3x、IEEE 802.3af (PoE)、IEEE 802.3at (PoE+)
レイヤ2データ転送機能	
データ転送方式	ストア・アンド・フォワード方式
MACアドレステーブル	4K エントリー
フレームメモリバッファ	1M バイト
ジャンボフレーム(最大転送パケット長)	9K バイト
IEEE802.3x フロー制御機能	有
フォワーディング・レイト (ユニキャストデータ転送時)	TPポート1000Mbps リンク時 ポート間1,488,090フレーム/s TPポート100Mbps リンク時 ポート間148,810フレーム/s
TP/LANポート	10/100/1000BASE-T × 8ポート (IEEE 802.3at/af 規格 PoE+ PSE対応、各ポート30W給電可能)
適合コネクタ	RJ-45コネクタプラグ
データ伝送速度、通信方式	IEEE802.3u、IEEE802.3ab オートネゴシエーション方式 1000Mbps全二重通信方式、100Mbps全二重/半二重通信方式 10Mbps全二重/半二重通信方式
MDI/MDI-X オートクロスオーバー機能	有
適合ケーブル	カテゴリ5e以上 STP/UTP LANケーブル
最大伝送距離	～ 100m (AWG 24 UTPケーブル使用時)
Power over Ethernetに係る仕様	
PoE対応ポート	8ポート 全ポート
給電可能なDC電圧	DC 52 V
PoE対応ポートの給電消費電力	30 W max./ポート
PoE機能利用時のトータル消費電力 (最大消費電力)	DC56V入力時 : 200W max. DC24V入力時 : 80W max. DC18V入力時 : 60W max.
電源保護機能	過電圧、過電流、温度異常上昇
警報出力機能に係る仕様	
接点電気仕様	DC +24V / 1A max.
警報出力条件	DC電源2入力時: オープン、電源PW1またはPW2の1入力時: ショート